特別栽培農産物申請書類

1333 MATICALIA THIS EXC		
第1号	特別栽培農産物認証申請書(団体用)	【申請時期】
別紙様式第1号-2	申請ほ場一覧	 ①12月1日から翌年1月20日まで
別紙様式第1号-3	生産者一覧	栽培開始時期が2月から7月までの農産物および多年生農産物
第2号	栽培計画書(生産者別)	 ②5月1日から5月31日まで
第2号別添	使用予定資材の内容	②5月1日から5月51日まで 栽培開始時期が8月から翌年1月までの農産物
第3号	出荷·販売計画書	
第4号	ほ場概要書	※①の時期に申請が困難だった場合や、①の申請に追加がある場合は② に申請が可能
第8号	看板様式	10年前20日

特別栽培農産物栽培実績書

第10号	栽培実績書	【提出時期】
第10号別添	使用資材の内容	
第11号	認証票交付申請書	ANGENIAL TOTAL MISS.

特別栽培農産物販売実績等

第14号	農産物出荷·販売実績書	【提出時期】
第15号	認証票実績書	認証を受けた農産物の出荷・販売が終了したとき

精米申請書類

第16号	精米認証申請書	【申請時期】
第17号	精米責任者及び精米確認者届	── [─] ①7月1日から8月10日まで
第18号	精米出荷·販売計画書	※自らが生産した特別栽培米を精米して出荷、販売する場合に限り、農産
第19号	精米施設概要書	物申請と同時に申請できる

精米販売実績等

第23号	精米出荷・販売実績	【提出時期】
第24号	認証票使用状況報告書	認証を受けた精米の出荷・販売が終了したとき

変更届等

第26号	認証変更申請書	【提出時期】
第27号	認証中止届	申請した内容に変更があるとき

※由	請者登録番号	

秋田県特別栽培農産物認証申請書(団体用)

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

〒

申請者 住 所

電話番号団体名

代表者名

※自署または電子メール提出の場合は押印不要です。

(印)

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第9条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

1. 申請の概要

1 111 12 12/2				
農産物名	作型	注3認証区分	申請ほ場数	ほ場面積合計(a)

- 注1) 農産物と認証区分の組み合わせごとに申請ほ場数の合計とほ場面積の合計を記入して下さい。
- 注2) 各生産者の申請内容は、別紙様式第1号-2に記入して添付して下さい。
- 注3) 認証区分は、次のうち該当する番号を記入して下さい。
 - ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5割以上減
 - ③節減対象農薬 5 割以上減·化学肥料不使用 ④節減対象農薬 5 割以上減·化学肥料 5 割以上減

2. 栽培責任者及び確認責任者の概要

(1) 栽培責任者

認証基準に基づく	(適切な生産・	出荷を行うよ	う栽培管理す	る者またはその	つ指道を行う者
	、過 ラン・゚み エ/エ	H101 C 11 / 0	7 11X/11 H 11 1	2 2 6 7 6 6 4	/ 1 P T C 1 / P

P-0 P-1 1 1			/ <u> </u>	
氏 名		所属・役職名		
住所又は 所 在 地	〒			
電話番号		経験年数	農業経験年数 指導経験年数	<u>年</u> 年

(2)確認責任者

認証基準による栽培管理またはその指導が適切に行われていることを確認する者

	9 9 WH B T 9 10 18 C 47			
氏 名 ※栽培責任者以外		所属・役職名		
住所又は 所 在 地	〒			
電話番号		経験年数	農業経験年数 指導経験年数	年年

3. その他

(1)事務局担当者

認証通知や認証票等の受け取り及び認証機関からの問い合わせ対応を担当する者

担当者所属名称	
担 当 者 名 (役職名・氏名)	
住所又は所在地	〒
電話 / FAX ※日中つながる電話番号	
e-mail アドレス	

(2) 申請情報の公開

特別栽培農産物のPR等のため、申請者に関する情報(申請者名、栽培農産物、認証区分等)の 公開について(該当項目をチェック☑して下さい。)

□ 同意する	□ 同意しない
--------	---------

[添付資料]

- ① 申請ほ場一覧(様式第1号-2)
- ② 生産者一覧 (様式第1号-3) ③ 栽培計画書 (様式第2号、様式第2号別添)
- ④ 出荷・販売計画書(様式第3号)
- ⑤ ほ場概要書(様式第4号)
- ⑥ 看板様式(様式第8号)
- ⑦ 自らが生産した特別栽培米を精米して出荷・販売する場合は同時申請できますので、以下の 様式を併せて添付して下さい。
 - 秋田県特別栽培農産物精米認証申請書(様式第16号)
 - ・秋田県特別栽培農産物精米責任者及び精米確認者届(様式第17号)
 - ・精米出荷・販売計画書(様式第18号)
 - ・精米施設概要書(様式第19号)
 - ・農産物認証票交付申請書(様式第11号)

(別紙様式第1号-2)

〔申請ほ場一覧〕

世間は ※生産者 番 号	生産者名	農産物名 (作型)	^{注2} 認 証 区 分	** ほ場 登録番号	ほ場の所在地	栽培面積 (a)

- 注1) ※は、登録済の場合に記入して下さい。
- 注2) 認証区分は、次のうち該当する番号を記入して下さい。
 - ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減
 - ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

(別紙様式第1号-3)

〔生産者一覧〕

【生産者一	<i>9</i> E7				
**生産者 番 号	生産者名		住	所	電話番号
		Ŧ			
		Ŧ			
		Ŧ			
		Ŧ			
		Ŧ			
		 			
		 			
		-			
		₸			
		〒			
		〒			
		₹			
		₹			
		Ŧ			
		Ŧ			
		〒			
		Ŧ			
		〒			
		〒			
		· 			
		₸			

注)※は、登録済の場合に記入して下さい。

※申請者登録番号	
1 111 11 11 11 11	

秋田県特別栽培農産物栽培計画書(生産者別)

	生	産	者	
生産者番号		氏	名	

生産ほ場			佐 業丙宏 /	作業内容(予定)			ſ	吏	用資材	才 (予	定)			特別栽培
(所在地)	(地)		[F未广] 位(丁尼)		施肥・土づくり等			病害虫・雑草防除			除	期間		
(ほ場番号)	(ほ場番号) 日本	作業名	時期	資	材名	连 使用		使用時期	農	薬名		使用時期	前作の収穫後から収穫まで	
	農産物名													年 月
														から 年 月
	作型													年 月 か月間
	注 4													予想収量
	^{注4} 認 証 区 分													全収穫量
	栽培面積	a												 10a当収量
航空防除実施 地域に該当か	看板設置 箇 所 数	箇所												
□ ^{注3} 該当	種苗入手	前の農薬処理												全出荷量
□ 非該当	□なし	_ □あり												
10a当り苗箱	※ありの場合	農薬成分名記入												
使用枚数	•													10a出荷量
(水稲のみ)	•													
枚	•													

- 注1)使用量の欄は、10aあたりの資材使用量を記入して下さい。育苗箱に入れる肥料等は1箱あたりの使用量を分かるように記入して下さい。
- 注2) 農産物、作型及び認証区分が異なる場合は、別葉として下さい。
- 注3) 航空(有人へり) 防除実施地域に該当する場合は、検査時に対象ほ場が除外されていることを確認します。
- 注4) 認証区分 ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減
 - ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

(様式第2号別添) ~ 使用予定資材の内容

1.農薬(前作の収穫終了後から当該作物の収穫終了時までに使用予定の農薬)

農薬商品名・剤型	購入先 (TEL)	製 造 会 社 名 (TEL)	成分名	%	使用量 (10a当り)	使用時期	^注 使用目的
				_			
使用農薬数 種類	認証基準で定める成	分回数 回以内	使用成分回数 計	口			

注)使用目的は、殺虫・殺菌・除草等と記入する

2. 肥料、土壌改良資材及び堆肥等(前作の収穫終了後から当該作物の収穫終了時までに使用予定の資材)

資 材 名	購入先 (TEL)	製 造 会 社 名 (TEL)		成 分	%	使用量 kg/10a	使用時期	窒素成分量 kg/10a	うち化学合成 窒素成分量 kg/10a
			N	Р	K				
			その他						
			N	Р	K				
			その他						
			N	P	K				
			その他						
			N	P	K				
			その他						
			N	Р	K				
			その他						

|認証基準で定める化学合成窒素量 4 kg/10a以内 |化学合成窒素成分量 計 3.0 kg/10a

[※] 全体の窒素の割合と、そのうちの化学合成窒素の割合が分かる資料(チラシやカタログのコピーなど)を添付して下さい。

3. その他資材(前作の収穫終了後から当該作物の収穫終了時までに使用予定の資材)

資 材 名	購入先 (TEL)	製 造 会 社 名 (TEL)	成 分 %	使用量 kg/10a	使用時期	使用目的

注) 1及び2以外の目的で使用するもの。

4. 自家製造資材の原料・製造方法

資材名	原料名	原料使用量	製造方法	使 用 量 kg/10a	使用時期	使用目的

ж _н	請者登録番号
-	

秋田県特別栽培農産物 出荷·販売計画書

1. 対象作物及び出荷期間等

申請者名		農産物名			作型		
注3認証						年	月
区分		栽培面積		a	収穫期間	~	
						年	月
			年	月			
全収穫量	k g	出荷期間	~		全出荷量		kg
			年	月			

2. 出荷・販売計画

出荷		形	態別出荷・販	売数量(予定))	出荷・	注2====================================
予定	出荷・販売先 (会社名・店名、 住所、TEL)	バラ①	東②	袋③	箱④	出 荷・ 販 売 量 (①~④)の 合計(kg)	^{注2} 認証票 使用 予定枚数
月日	住所、TEL)	(kg)	(kg)	(kg)	(kg)	合計(kg)	予定枚数
	<u></u> 合 計						

- 注1)農産物、作型、認証区分が異なる場合は、別葉として下さい。
- 注2) 認証票使用予定枚数の欄は、規格及びシールまたは印刷の別が分かるよう記入して下さい。
- 注3) 認証区分には、次のうち該当する番号を記入して下さい。
 - ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減
 - ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

※申請者登録番号	

ほ場概要書 (ほ場の内容及び位置図)

			(15					
**ほ場 登録番号		所在地						
生産者 番 号		生産者名						
農作物名		注4)認証区分		特別栽培期間 ※前作の収穫後から収穫まで	年	月 ~	年	月
注1.2) 位置	超							

注1) ほ場登録番号と所在地の地番が分かるように記入して下さい。

- 注3) ※は登録済みの場合に記入して下さい。
- 注4) 認証区分には次のうち該当する番号を記入して下さい。
 - ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減
 - ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

注2) 当該ほ場が周辺の影響を受けない状況が分かるよう、隣接農用地、区画、農道、用水、排水路等を詳細に記入して下さい。

				※申請者	登録番号		
	秋田県特	寺別栽培	農産物	生産ほ場			
申請者名				ほ場登録	番号		
栽培責任者氏名					·		
生産者氏名							
特別栽培期間 ※前作の収穫後から収穫まで	年	月	日	~	年	月	日
農産物名(作型)							
^{注2} 位置図							

- 注1) 看板の大きさはA4版以上とし、ほ場に掲示して下さい。
- 注2) 同一区域内のほ場を1枚の看板にまとめる場合、位置図に、現在地・ほ場登録番号・地番・認証区分を記入して下さい。
- 注3) 認証区分は次のうち該当する区分の番号を位置図内に記入して下さい。
 - ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減
 - ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

秋田県特別栽培農産物栽培実績書(生産者別)

※申請者登録番号	
, His II ===	

	生	産	者	
生産者番号		氏	名	

	※ 公	:社	記	入	欄	
圃場	検 査	年				
A1 1.1 □	查年月					

4			作業内	1宏				使 用	資 材			特別栽培
生産ほ場 (所在地)	項 目	内 容				施肥•=	Ŀづくり	等	Ą		方除	特別栽培 期 間 前作の収穫後
(ほ場番号)	TR D	, 1 , 41,	作業名	時期	資	材 名	注1 使用量	使用時期 (月日)	農	薬名	使用時期 (月日)	前作の収穫後 から収穫まで
	農産物名											年 月 から
	作型											年 月
	^{注3} 認 証 区 分											予想収量 全収穫量
	栽培面積	a										10a当収量
航空防除実施 地域に該当か	看板設置 箇 所 数	箇所										
□ 該 当□ 非該当	□ない	前の農薬処理 し 🗌 あり										全出荷量
10a当り苗箱 使用枚数 (水稲のみ)	**ありの場合 ・	1農薬成分名記入										10a出荷量
枚	•											

- 注1) 使用量の欄は、希釈倍率、重量比、1箱当たりの使用量を記入して下さい。
- 注2) 農産物、作型及び認証区分が異なる場合は、別葉として下さい。
- 注3) 認証区分 ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減 ③節減対象農薬 5 割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬 5 割以上減・化学肥料 5 割以上減

(様式第10号別添) ~ 使用資材の内容

1. 農薬(種苗入手前の処理がある場合は、下記欄にも記入して下さい。)

農薬商品名・剤型	購入先 (TEL)	製 造 会 社 名 (TEL)	成分名	%	使用量 (10a当り)	使用時	期	^注 使用目的
						月	日	
						月	日	
						月	日	
						月	日	
						月	日	
						月	日	
						月	日	
						月	日	
						月	日	
						月	日	
						月	日	
使用農薬数種類	認証基準で定める成	分回数 回以内	使用成分回数 計	口				

2. 肥料、土壌改良資材及び堆肥等(育苗段階から記入して下さい。)

資 材 名	購入先 (TEL)	製 造 会 社 名 (TEL)		成分	%	使 用 量 kg/10a	使用時 (月日		窒素成分量 kg/10a	うち化学合成 窒素成分量 kg/10a
			N その他	Р	K		月	日		
			N その他	Р	K		月	日		
			N その他	Р	K		月	日		
			N その他	Р	K		月	日		
			N その他	Р	K		月	日		
	•	認証基準で定	める化学の	合成窒素量	k k	g/10a以内	化学合成	室素	成分量 計	kg/10a

3. その他資材

資 材 名	購入先 (TEL)	製 造 会 社 名 (TEL)	成 分 %	使 用 量 kg/10a	使用時期 (月日)	使用目的
					月 日	
					月 日	
					月 日	
					月 日	
					月 日	
					月 日	

注) 1及び2以外の目的で使用したもの。

4. 自家製造資材の原料・製造方法

資材名	原料名	原料使用量	製造方法	使用量 kg/10a	使用時期 (月日)	使用目的
					月 日	
					~ 月 日	
					月 日	
					~ 月 日	
					月 日	
					~ ∃ ⊟	
					月 日	

注2) 資材は、前作の収穫終了後から使用したものを記載して下さい。

\•/ H	== +7.7% (21 70, 12	
•X• 申	請者登録番号	

秋田県特別栽培農産物認証票交付申請書

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

 \mp

申請者 住 所

電話番号

団 体 名

代表者名

FD

※自署または電子メールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第13条第1項及び第16条第1項の規定により、次の とおり認証票の交付を申請します。

農産物名	交付申請する認証票の規格及び数量等(材 と産物名 注) ままま					遣 等(枚)	
(作型)	^{注)} 認 証 区 分	認証票形態	シー	ール	印	刷	計
		規格(サイズ)					
		在庫数(a)					
		使用数(b)					
		申請数(b)-(a)					
		在庫数(a)					
		使用数(b)					
		申請数(b)-(a)					
		在庫数(a)					
		使用数(b)					
		申請数(b)-(a)					

- 注) 認証区分は、次のうち該当する番号を記入して下さい。
 - ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減
 - ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

\•⁄ rth	글≠ ⊐	* 45~でコ	:番号
•x• 🞞	古石石		\sim

秋 田 県 特 別 栽 培 農 産 物 出 荷 · 販 売 実 績 書

1. 対象作物及び出荷期間等

申請者名		農産物名		作型		
注2) 認証区分		全 収 穫 面 積	а	収穫期間	年 〈 年	月月
全収穫量	kg	出荷期間	年 月 〈 年 月	全出荷量		kg

2. 出荷・販売実績

出荷	₩ * □ □	出荷・販売先		別出荷・販	ī売数量(第	 [積]	出荷・	認 使 用 枚 数 (規格及び印
販売	検査月日 (米の場合)	出荷・販売先 (会社名・店名、 住所、TEL)	バラ①	東②	袋③	箱④	出 荷・ 販 売 量 (①~④)の 合計(kg)	(規格及び印刷 別 印刷の
月日		住所、「EL)	(kg)	(kg)	(kg)	(kg)	合計(kg)	制、印刷の 別等)
	合	計						

- 注1)農産物、作型、認証区分区分が異なる場合は、別葉として下さい。
- 注2) 認証区分には、次のうち該当する番号をを記入して下さい。
 - ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5割以上減
 - ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

%	\forall	請求	<u> </u>	纪	釆	早
'	++	市日本	7 (F)	TUK.	台	\vdash

秋田県特別栽培農産物認証票使用実績書

令和 年 月 日

(印)

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

₹

申請者 住 所

電話番号

団 体 名

氏 名

※自筆または電子メールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第15条第1項の規定により、次のとおり認証票の使用実績を報告します。

○ 規格別使用数量及び繰越量

農産物名	注)	1	使用した認証票の規格及び数量等(枚)				
(作型)	認証区分	認証票形態	シー	ール	卸	刷	計
		規格					
		在庫数 (現在の在庫)					
		使 用 数					
		申 請数 (注文した枚数)					
		在庫数 (現在の在庫)					
		使 用 数					
		申 請数 (注文した枚数)					
		在庫数 (現在の在庫)					
		使用数					
		申 請数 (注文した枚数)					

- 注) 認証区分には、次のうち該当する番号を記入して下さい。
 - ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減
 - ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

※申請者登録番号	

秋田県特別栽培農産物精米認証申請書

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

〒

申請者 住 所

電話番号団体名

氏 名

(FI)

※自署または電子メールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第16条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

1. 精米業者

特別栽培農産物の認証を受けた玄米を用いた精米の認証を受けようとする者(申請者と同じ)

精米業者名			
住所又は 所 在 地	〒	電話番号	

2. 精米施設

特別栽培農産物の認証を受けた玄米を精米する場所(委託する場合は委託先)

1777/WEIGHT STEELE CONTROL HINE TO WANT CONTROL OF THE STEELE STE					
精米施設名					
所在地	一	精米規模 •能力		馬力	
精米施設名					
所 在 地	〒	精米規模 •能力		馬力	

3. 特別栽培農産物(玄米) 仕入れ予定

^{注2} 認証 区分	登録番号	注 ¹ 仕入先 認証申請者名	予定買入量	仕入予定時期
	豆蚁笛 勺	於証中明有有		
			kg	
			kg	
			kg	

- 注1) 自らが生産した特別栽培米のみを精米する場合も仕入先に記入して下さい。
- 注2) 認証区分には、次のうち該当する番号を記入して下さい。
 - ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減
 - ③節減対象農薬 5 割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬 5 割以上減・化学肥料 5 割以上減

4. 精米出荷·販売予定数量

認証区分	精米販売予定数量	精米開始予定日	精米終了予定日

[添付資料]

- ① 精米責任者及び精米確認者届 (様式第17号)
- ② 精米出荷・販売計画書 (様式第18号)
- ③ 精米施設概要書(様式第19号)
- ④ 認証票使用申請書(様式第11号)

※申請者登録番号	

秋田県特別栽培農産物精米責任者及び精米確認者届

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

₹

申請者 住 所

電話番号団体名氏名

印

※自署または電子メールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第16条第1項の規定により、特別栽培農産物の精米責任者 及び精米確認者を届出します。

1. 精米責任者

原料である玄米を精米し、数量の記録、包装、表示を行う者

		1	P	
<u>ふりがな</u> 氏 名		所属・役職名		
住所又は 所 在 地	〒			
電話番号	経験年数		精米経験年数	年
単話番 <i>写</i>		(上次 十 <u>家</u>)	指導経験年数	年

2. 精米確認責任者

精米責任者による精米等記録を確認する者、または必要な指導を行う者

ふりがな								
氏 名		所属・役職名						
住所又は 所 在 地	₸							
電話番号		経験年数	精米経験年数	年				
电动金牙		/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	指導経験年数	年				

※由	請者登録番号	1
		7

精米出荷・販売計画書

1. 出荷・販売計画

精米確認者による確認予定日					4	寺別栽均	5玄米付	上入台	先 (登録	禄番号)	
^{注3} 認証 区分		産地			品種					産年	
予 定 年月日	玄 米 残数量 (kg)	玄米 仕入 数量 (kg)	玄米 使用 数量 (kg)	精米 生産 数量 (kg)	kg	量目別 <u>/</u> kg 包装 (個)	生 産個 数 kg 包装 (個)		^{注2} 記 使月 枚	認証票 用予定 数	備 考 (出荷先)
合計											

- 注1) 認証区分が異なるものは別葉として下さい。
- 注2) 認証票使用予定枚数の欄は、規格及びシールまたは印刷等分かるよう記入して下さい。
- 注3) 認証区分には、次のうち該当する番号を記入して下さい。
 - ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減
 - ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

※申請者登録番号	

精 米 施 設 概 要 書

1. 精米施設

精米施設名			所在地	
精米機()	· 包		設備	その他

2. 精米施設內配置図	
^注 配置図	
注)精米施設への搬入から乾燥調製	

NOT	請者登録番号	
- 222 111	== 	

精 米 出 荷 ・ 販 売 実 績 書

精米申	請者名	精米確	認者名	確認年月日			f.	土入先認	証申請す	省名(登	登録番号)
				年	月	日					
				年	月	日					
^{注2)} 認証	区分		産地			品和	重		声	至年	
年月日	玄 米 残数量 (kg)	玄米 買受量 (kg)	玄米 使用 数量 (kg)	精米 生産 数量 (kg)	量 15kg 包装 (個)	目別生産 10kg 包装 (個)	を数量 5kg 包装 (個)	計	認証票 使用枚数 (規格及び 印刷、印刷 の別等)	備(出	5 考 3荷先)
合計											

- 注1) 玄米の認証区分、産地、品種、産年が異なるごとに別葉としてください。
- 注2) 認証区分には、次のうち該当する番号を記入して下さい。
 - ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5割以上減
 - ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

\%	由	請	//	叉	纪	釆	口.
•X•	罒	百百	1	∕₽`	松水	谷	\overline{T}

秋田県特別栽培農産物認証票使用状況(使用実績)報告書

令和 年 月 H

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

Ŧ

年

月 日~ 年

申請者 住 所

電話番号

団 体 名

氏 名

※自筆または電子メールで提出の場合は押印不要です。

月

日

(印)

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第19条(第20条第1項)の規定により、次の とおり認証票の使用状況(使用実績)を報告します。

○ 規格別使用数量及び繰越量

使用した認証票の規格及び数量等(枚) 認証区分 農産物名 シール 認証票形態 印刷 計 (作型) 規 格 在 庫 数 (現在の在庫) 使 用 数 申 請 数 (注文した枚数) 在 庫 数 (現在の在庫) 使 用 数 申 請 数 (注文した枚数) 在 庫 数 (現在の在庫) 使 用 数

注) 認証区分には、次のうち該当する番号を記入して下さい。

申 請 数 (注文した枚数)

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減
- ③節減対象農薬 5 割以上減·化学肥料不使用 ④節減対象農薬 5 割以上減·化学肥料 5 割以上減

₩ 由	請者登録番号	
*** 甲	福有 伊娜 番 万	

秋田県特別栽培農産物等認証変更申請書

令和 年 月 日

(印)

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

₹

申請者 住 所

電話番号

団 体 名

氏 名

※自筆または電子メールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第21条第1項の規定により、関係書類を添えて 申請します。

(農産物の場合)

1. 変更対象生産者等

生 産 者登録番号	生産者名	農産物名		変更する事項		
登録番号		(作型)	区分	登録番号	変更前	変更後

※①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減

③節減対象農薬 5割以上減・化学肥料不使用

④節減対象農薬 5 割以上減·化学肥料 5 割以上減

(精米の場合)

1. 変更対象精米業者等

精米業者	美者 精米業者名 精 <i>注</i>		精米施設	変更する事項		
登録番号	相不未有有 	精米区分	登録番号	変更前	変更後	

2. 変更する理由

注) 関係する資料を添付して下さい。

₩ 由	請者登録番号	
*** 甲	福有 伊娜 番 万	

秋田県特別栽培農産物等認証中止届

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

Ŧ

申請者 住 所

電話番号

団 体 名

氏 名

※自筆または電子メールで提出の場合は押印不要です。

(印)

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第21条第2項の規定により、特別栽培農産物の 認証を中止したいので、関係書類を添えて届出します。

(農産物の場合)

1. 中止対象生産者等

生 産 者登録番号	生産者名	農産物名(作型)	※認証 区分	圃 場登録番号	認証中止の理由

※①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料 5 割以上減

③節減対象農薬 5 割以上減·化学肥料不使用

④節減対象農薬 5割以上減·化学肥料 5割以上減

(精米の場合)

2. 中止対象精米業者等

精米業者 登録番号	精米業者名	精米区分	精米施設 登録番号	認証中止の理由

注) 関係する資料を添付して下さい。